

20180218 「一粒の麦」

目標：御言に集中して、その意味をくみ取り、自分の生活の指針を考える。

聖書箇所：ヨハネによる福音書12章12節～36節 時間：10分

暗誦聖句：「よくよくあなたがたに言うておく。一粒の麦が地に落ちて死ななければ、それはただ一粒のままである。しかし、もし死んだなら、豊かに実を結ぶようになる」（ヨハネによる福音書12章24節）

道具：ホワイトボード、ペン、

対象者：中3×1 中1×1 小6×1 小5×3 小3×1 小2×1 小1×2 幼稚園児×2

留意点：背後関係には触れず、御言に集中し、御言から直接恵みを掘り下げたい。

段階	時間	教師から	子供に予想される反応	備考
課題確認	2分	イエス様の最後の一週間に起きた出来事を先々週から見てきています。 この御言を聞いたことはありますか。		その中で言われた御言が、本日の暗誦聖句であることを提示する。 とても有名な御言であると述べ、子どもたちの興味を喚起する。
課題探究	6分	意味を説明できますか。 イエス様はこの御言にどのような意味を含ませているのでしょうか。 イエス様はこの御言で、こういうことを言うておられます。（説明する。） イエス様は、まずこの御言でご自身のことを言うておられるのですが、それだけでなく私達にもこの言葉を、言うておられるのです。 このように受け取ることが出来ます。（説明する。）	<ul style="list-style-type: none"> ・ある ・ない ・麦の種を蒔いたら、その種はなくなるけど穂が出てたくさんの麦が出来る ・解らない <ul style="list-style-type: none"> ・解らない 	<p>図解する。種一粒、埋められた土、そこから生じた麦の穂を描き、それぞれに麦の種、土、多くの実と記す。</p> <p>イエス様が、召される直前に、農業指導をするわけがないだろうと触れて、子どもたちの意識を喚起する。恐らく子どもたちは誰もその意味を理解できないだろうと思われるが、もし説明できる場合はその子に出来るだけさせ、自己表現の機会としたい。</p> <p>先の図と同じものを並べて書き、その意味について、それぞれ説明しながら、順にイエス様、十字架、たくさんの救われる魂と記す。</p> <p>「よくよくあなたがたに言うておく」とあるからである。子どもたちに答えを問いかけても良いが、なかなか言い当てるのは難しいと思われる。</p> <p>先の図と同じものを並べて書き、その意味をそれぞれ説明しながら、順に私達、イエス様を信じる故に受ける苦勞（十字架）、たくさんの実りと記す。</p> <p>必要があれば、私達の背負う十字架については補足説明する。イエス様を信じる故に受ける苦しみである。イエス様の御言は、掘り下げようとする意味深さを表してくるものなのだと、板書全体を提示して感じさせたい。</p> <p>大人も同席している。信仰を持つと聖霊が助けてくれるので、今聞いたようなことが自分で解るようになる事に可能であれば触れ、信仰告白の呼び水としたい。</p>
まとめ	2分	イエス様の御言を学んで、どんなことを思いましたか。色々思うところがあったと思うんです。是非、考え続けてほしいと思います。 暗誦聖句		すぐに応じられる内容ではないが、将来かならず指針となる御言葉なので、今後に続くよう、余韻を持って終えたい。